





順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 街のバリアフリー化について</p> <p>4 信号機の設置について</p> <p>5 インフルエンザによる修学旅行キャンセル問題について</p>	<p>(2) 県内公立小中学校が全生徒を対象に作成している「指導・支援カルテ」が西原町で問題となり、全廃の方針を固めたようであり、県教育委員会も市町村教育委員会の判断を尊重するとのことであるが、那覇市はどうか</p> <p>国では2006年に「バリアフリー新法」が施行された。バリアフリーは生活者の権利であり急がなければならない課題である。那覇市のバリアフリー化の取り組みはどうなっているか</p> <p>三原大石通り(三原3丁目1番給油所横の横断歩道)の信号灯設置はいつ頃になるか</p> <p>インフルエンザによる修学旅行のキャンセルが相次ぎ、5月24日現在126校、2万8千人、ホテル解約金2億円超にのぼっている。この影響はホテルに限らず観光業者、農産業多くの業種に及ぶものである。ホテル組合から要請のあった「1人1泊運動」の支援を市厚生会や市町村共済組合に呼びかけて積極的に取り組むべきと思うがどうか</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成21年6月9日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	宮里光雄 (自民・無所属 連合)	<p>1 補正予算について</p> <p>2 奥武山野球場について</p>	<p>(1) 国の平成20年度補正予算における本市執行事業の内容と予算額について伺う</p> <p>(2) 国の平成21年度補正予算成立を受け、今後本市において実施する予定事業の内容と予算額について伺う</p> <p>(1) 建設工事の進捗状況と緑化計画について伺う</p> <p>(2) ネーミングライツを含め予定事業内容について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成21年6月9日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	屋良 栄作 (自民・無所属 連合)	<p>1 待機児童解消について</p> <p>2 子どもの学力対策について</p>	<p>(1) 翁長市政になって、どれだけの人数の解消を行えたか(定員を増やしたか等)</p> <p>(2) 現状の待機児童の数はどうなっており、短期的(1~3年程度)にはどう対応する考えか</p> <p>(3) 待機児童を解消するには、概算でどのくらいの予算を投入する必要があると見込んでいるか(初期投資分)。また、認可保育園を増やした場合の毎年生じるランニングコストはどう見込んでいるか</p> <p>本市の中学校から秋田へ、逆に秋田から本市へと教員の相互派遣が行われているが、本市の学力向上について参考になっていることは何か(中間発表的なもので結構)。秋田がなぜ高く、本市がなぜ低いのか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成21年6月9日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	系数 昌洋 (公明党)	<p>1 マチグラー 活性化策について</p> <p>2 観光行政について</p> <p>3 交通安全対策について</p>	<p>(1) マチグラー支援基金の活用に向けた取り組みの進捗と課題について伺う マチグラーの反応、盛り上がりはどうか</p> <p>(2) 活性化プロジェクトチームの取り組みの進捗について伺う</p> <p>(3) 国際通りトランジットモール事業の評価と課題について伺う。併せて、今回の国際交通安全学会賞受賞の意義について伺う</p> <p>(4) にぎわい広場の活用について、現状と課題を伺う</p> <p>(1) 本市における観光客減少の実態と影響について</p> <p>(2) 対策と今後の見通しについて</p> <p>(3) 本市として、何らかの支援策を検討できないか</p> <p>(1) 松尾・大嵩写真館前の横断歩道の設置と歩行者の安全対策について</p> <p>(2) 松尾1丁目のバイク駐輪対策について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成21年6月9日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	大城 春吉 (無所属)	<p>1 県のカジノ・エンターテイメント構想について</p> <p>2 市道認定について</p>	<p>沖縄の地理的条件を生かした経済振興や、雇用創出・観光等の観点から、カジノ導入について市長の見解を伺う</p> <p>那覇市国場地内にある国場西橋から豊見城市長堂橋向けにある県の河川管理道路を市道認定して、地域一帯の土地が有効利用できるよう要請をし質問もしたが、現状はどうなっているか伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成21年6月9日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	前田 千尋 (日本共産党)	<p>1 国指定重要文化財・新垣家住宅の保存について</p> <p>2 肺炎球菌ワクチンの接種への公的援助について</p> <p>3 細菌性髄膜炎ワクチン（ヒブワクチン）の接種への公的援助について</p> <p>4 児童虐待について</p>	<p>党市議団はこれまでも国重要指定文化財・新垣家住宅の保存については、国や県と連携して速やかに進めるべきである、新垣家負担を考慮し、国が85%、残りを県と市が同額ずつ負担すべきだと、赤嶺政賢衆議院議員が政府へ申し入れを行い、私も党県議団とともに、県への申し入れを行ってきた 保存の進捗状況と予算割合について問う</p> <p>(1) 党市議団はこれまでも、高齢者がインフルエンザにかかると肺炎を併発する確率が高く危険であり、肺炎球菌ワクチンを接種することによって多くの命を守ることができることを明らかにし、公的援助を求めてきた 全国で公的援助を行っている自治体はどのくらいあるか、また県内での現状を問う</p> <p>(2) 本市での対象者数とワクチン接種にかかる費用はどれくらいか、見解を伺う</p> <p>(3) 本市でも公的援助を早期に行うべきである。当局の対応を求める</p> <p>(1) 細菌性髄膜炎による子どもたちの症状と死亡率と後遺症の残る率について問う。またヒブワクチンの効用について問う</p> <p>(2) 本市で対象者を5歳未満とした場合の、1回から4回まで接種にかかる費用はどのくらいか、見解を伺う</p> <p>(3) 全国各地でも公的援助を求める声が高まる中、本市でも公的援助を早期に行うべきである。当局の対応を求める</p> <p>那覇市での児童虐待の現状と実態はどうなっているか、当局の見解と対応を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>